

朝の礼拝

聖書 コリントの信徒への手紙Ⅰ 9章24-27節（新約聖書311頁）

あなたがたは知らないのですか。競技場で走る者は皆走るけれども、賞を受けるのは一人だけです。あなたがたも賞を得るように走りなさい。競技をする人は皆、すべてに節制します。彼らは朽ちる冠を得るためにそうするのですが、わたしたちは、朽ちない冠を得るために節制するのです。だから、わたしとしては、やみくもに走ったりしないし、空を打つような拳闘もしません。むしろ、自分の体を打ちたたいて服従させます。それは、他の人々に宣教しておきながら、自分の方が失格者になってしまわないためです。

### 朽ちない冠

人生というのは常に「試練」の連続です。皆さんにとってはテスト、模試、入試、部活の試合や公演、ピアノやバレーなどの発表などでしょう。それは卒業後も学生、社会人、そしてライフスタイルによって違って、いつも「目標」と共に試練があり、その結果によって新たな目標がリセットされます。

パウロは人生を走る競技にたとえています。「競技場で走る者は皆走るけど、賞を得るのは一人だけです。競技をする人は皆、節制します。でも彼らは朽ちる冠を得るためにします。でもわたしたちは朽ちない冠を得るためにします」、そして「やみくもに走ったりしない」とも言っていました。

勝者はいつも一人です。でもその勝者もいつかは敗れます。そして記録もいつかは破られます。朽ちる冠です。でも人生の節目でふり返ると新たな目標だけでなく、人生の「目的」が与えられている

ことに気づきます。朽ちない冠です。人生のゴール、人生のいきがいを意識して走るという意味です。

英和には「愛と奉仕」という人生の目的が与えられています。ひとり一人が別々の道へ進んでも、「愛と奉仕」という目的に向かって導かれています。中間テストが終わり新たな目標が、近づく体育祭ではどの学年にも優勝という目標が与えられ、その先に「朽ちない冠」というゴールが用意されています。

(しばらく黙祷しましょう)

英和女学院、英和生を愛し、励まされる主よ。

あなたは英和の学びを通して目標を与え、試み、「愛と奉仕」という「朽ちない冠」、人生の目的を与えて下さっています。中間テストを通して新たな目標へ向かって学び合い、体育祭を通して互いに励まし、喜びと感謝の時を与えてください。また本日より新たに学び始める二名を加え、八名の教育実習生が学びます。どうか彼らを導き、祝福してください。今日一日もすべてをあなたに委ね、安全で健康な学校生活を守り、よき学びの時をお与えください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン